

D301		教養科目B (言語と文化3)	
英名科目名	Liberal Arts Subjects B(Language and Culture3)		
大学名	京都女子大学		
連絡先	京都女子大学 教務課 TEL : 075-531-7048 FAX : 075-531-7089		
担当教員	C . モレル (本学准教授) , 小林亜美 (本学講師) , 藤原美沙 (本学講師)		
開講期間	2021年04月08日(木) ~ 2021年07月22日(木) 6講時 18時10分 ~ 19時40分(毎週木曜日) 補講2021/07/28(水) ~ 2021/08/03(火)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	木曜日 6講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	その他特記事項参照		
授業定員			
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	各担当者による確認テスト		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	・女子のみ受講可 ・会場はなし		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【講義概要】フランス語・ドイツ語の3人の教員がリレー式に講義をします。 前半はフランス語、後半はドイツ語の担当で、それぞれの言語や文化について、フランス、ドイツだけでなく、広くフランス語圏、ドイツ語圏にも目を向けつつ、さまざまな視点から論じます。 両言語の特徴を知り、文化的背景を学ぶことで、フランス（語圏）とドイツ（語圏）はもちろん、ヨーロッパ全体の文化にもより深く接することができるでしょう。</p> <p>【到達目標】おもに言語と文化的側面から、フランス・ドイツを中心としたヨーロッパの特性を把握する。</p>			
講義スケジュール			
第1回:オリエンテーション 第2回:ヨーロッパのなかのフランス(1) ことばと歴史 第3回:ヨーロッパのなかのフランス(2) 歴史と文化 第4回:フランスの人々は人間をどのように表現してきたか(1) 近代フランス文学の世界 第5回:フランスの人々は人間をどのように表現してきたか(2) 文学とその他の芸術ジャンル 第6回:フランス語とフランスの文化(1) 世界遺産 第7回:フランス語とフランスの文化(2) 食文化 第8回:フランス語まとめ 第9回:ドイツ語はどんな言葉か ドイツ語の特徴 第10回:ヨーロッパのなかのドイツ ヨーロッパの統合と言語 第11回:ドイツ語圏の人々は人間をどのように表現してきたか(1) 啓蒙主義 第12回:ドイツ語圏の人々は人間をどのように表現してきたか(2) ロマン主義以降 第13回:ドイツ映画の中のドイツ語(1) さまざまな映画ジャンルにおけるドイツ語表現の使用 第14回:ドイツ映画の中のドイツ語(2) ナチス時代に関する映画におけるドイツ表象 第15回:ドイツ語まとめ			
教科書			
参考書			